

まなびの広場

令和2年3月臨時号

児童、生徒のみなさんへ

新聞やテレビでは毎日、新型コロナ感染についてのニュースが流れています。大切な行事やイベントもほとんど中止や延期になっています。社会全体の人の流れや動きがにぶく、人々の暮らしにもいろいろな影響が出始めており、1日も早い終息(しゅうそく)を祈るばかりです。私の仕事場(中央公民館)周辺も、ひっそりと寂しい感じがします。いつもは当たり前顔に顔を合わせていた小中学生や高校生の方の姿もありません。「みんな、どうしてるかなあ」と考える毎日です。臨時休業に入って、みなさんは毎日をどんなふうにご過ごしているでしょうか。中3のみなさんはこうした中での高校入試でしたが、どの人も一生懸命頑張ったと伺っています。



先生方や私たちはみなさんの心と体の健康を一番に願っています。



毎日の検温と自分自身の健康チェックをしっかり行いましょう。まずは決まった時間に起きて、朝ご飯をおいしく食べることから1日を始めましょう。好きなことをやる前に、まずはその日の家庭学習に取り組むのも上手なやり方です。新聞に目を通したり、本を読むことも立派な勉強です。ふだんできない勉強に挑戦するのもいいね。さて、各学校ではこれから「分散(ぶんさん)登校」が始まります。学校や地域の会館などで、久しぶりに先生とお話をしたり、健康チェックを受けたりします。心配なことや不安なことがあれば相談してください。

小中の卒業式は予定通り行われますが、卒業生と在校生の最後のお別れができません。お互いにこれまでの思い出を胸に、心の中で祝い、感謝する1日にしましょう。また会える日が必ず来ます。

臨時休業が春休みまで延長になり、来月は進級そして入学の季節です。まだ、学校には行けないけれど、今できることに前向きに取り組んでください。家族の一人としての役割は、どんな小さなことでも続けることに意味があると思います。そのことがあなたを成長させてくれると信じています。一日も早く元気なみなさんと学校や公民館で会える日を楽しみにしています。



令和2年3月11日

知内町教育委員会 本間 茂裕